

様式

○ 年 ○ 月 ○ 日

国土交通大臣 殿

事業者名、代表者氏名（役職含む）
を記載してください。

住 所
○○県○○市○○町○○番地
氏名又は名称
○○市長 ○○ ○○

押印は不要です

令和7年度補正予算 地域における受入環境整備促進事業補助金
(地方誘客促進に向けたインバウンド安全・安心対策推進事業(災害時の観光施設等における避難所機能の強化))
事業計画書

令和7年度補正予算 地域における受入環境整備促進事業補助金(地方誘客促進に向けたインバウンド安全・安心対策推進事業(災害時の観光施設等における避難所機能の強化))について、別紙のとおり関係書類を添えて応募します。

事業者名	○○市
補助対象施設名	○○案内所

別紙1 補助対象施設等の概要

補助対象事業者名 ○○市

プルダウンで該当するものを選択してください。

補助対象施設等の情報			
補助対象施設等の名称	○○案内所	施設の種別	外国人観光案内所
所在地(住所)	○○県○○市○○町○○番地		
設置主体	○○市	運営主体	○○市
開設日	平成○年○月○日	職員数	○○人
補助対象施設概要 訪日外国人が魅力に感じるポイントを記載してください	○○観光案内所は、平成XX年に○○市の観光施設が集まる△△地区に開設した、外国人への観光案内にも対応できる観光案内所であり、○○市を訪れる多くの訪日外国人観光客に利用されている。		
補助対象施設等における旅行者の年間総入込数	国内旅行者数	訪日外国人旅行者数	総計
	約 10,000 人/年	約 3,000 人/年	約 13,000 人/年
入込数の算出方法	○○観光案内所における利用者人数集計による。		
立地要件 (優先採択の対象となる計画等の策定有無) ※該当の場合、計画をご提出ください	「非常時における外国人旅行者の安全・安心の確保に向けた指針」に基づき観光危機管理計画を策定した地域の事業		
	「地域防災計画」等において訪日外国人旅行者の避難計画等を定めた地域の事業		
	○ 日本政府観光局により、上位の категория に認定されている又は認定の見込みがある観光案内所を補助対象とする事業		
その他の要件 (必ずチェックください。該当しない場合は補助対象外となります。)	○ i) 災害等の発生が補助対象施設等の業務時間内である場合には、必要な安全の確認等を行った上で、可能な限り業務を継続する。		
	○ ii) 災害等の発生が補助対象施設等の業務時間外である場合には、公共交通機関の運行状況や当該施設等が所在する地域における観光の状況に照らして、訪日外国人旅行者による相談が見込まれる場合には、必要な安全の確認等を行った上で、可能な限り速やかに業務を開始する。		
	○ iii) i) 又は ii) の後は、少なくとも通常の業務時間内は業務を行うこととし、その後も訪日外国人旅行者による問い合わせが予見される場合は、可能な限り業務継続に努める。		
	○ iv) 災害時において、訪日外国人旅行者の求めに応じて、災害情報、公共交通機関の運行状況、宿泊や避難に関する情報等を案内するとともに、情報端末の充電、トイレ利用、避難所利用等のサービスを無料で提供する。また、これらの提供サービスの内容については、多言語で分かりやすく表示しておく。		
	○ v) 災害時において、多言語案内・翻訳用タブレット端末又は多言語案内・翻訳システム機器等の活用によることも含め、英語及びその他の外国語による対応も可能である。		
	○ vi) 広く開放しているトイレを対象とし、商業施設、劇場、レジャー施設、スポーツ施設、遊技場、その他これらに類する営利目的の施設内及び公共空間であっても利用料を収受しなければ入場できない箇所に所在するトイレ及び地域住民の利用が主たるトイレは除くものとする。対象となるトイレの所在をトイレの周囲やトイレ外壁等に多言語又はピクトグラムにより表示すること。		
他の補助制度等の活用の有無 (活用している・予定がある場合は具体的に記入下さい。)*2	国	無	
	都道府県	無	
	その他	無	

※1 災害等が発生した際、避難のために補助対象施設等を利用することについて、補助対象施設等が所在する市区町村と補助対象施設等との間で調整がなされていれば「○」を記入してください。

※2 他の補助金等と補助対象が重ならないよう、施設の位置づけを調整する等の対応が必要となる場合があります。
「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」等をご参考の上、他の補助制度等の利用状況を記入下さい。
(詳細は応募要領の8～9ページ「4. 応募手続きの概要」の「(5) 注意事項」をご覧ください。)

事業実施主体(補助対象事業者)			
事業実施主体(団体)名	○○市		
法人番号 (個人事業主の方は記載不要です。)	0000000000000000		
区分	地方公共団体		
住所	○○県○○市○○町○○番地		
担当者名	産業振興部 観光振興室 主任 観光 太郎		
連絡先(電話番号・FAX番号)	電話	(△△△)-△△△-△△△	FAX (△△△)-△△△-△△△
連絡先(メールアドレス)	△△@△△△. △△△. △△△		

別紙1 補助対象施設等の概要

補助対象事業者名 ○○市観光協会

補助対象施設等の情報			
補助対象施設等の名称	○○案内所		施設の種別 外国人観光案内所
所在地(住所)	○○県○○市○○町○○番地		
設置主体	○○市観光協会	運営主体	○○市観光協会
開設日	平成○年○月○日	職員数	○○人
補助対象施設概要 訪日外国人が魅力に感じるポイントを記載してください	○○観光案内所は、平成XX年に○○市の観光施設が集まる△△地区に開設した、外国人への観光案内にも対応できる観光案内所であり、○○市を訪れる多くの訪日外国人観光客に利用されている。		
補助対象施設等における旅行者の年間総入込数	国内旅行者数	訪日外国人旅行者数	総計
	約 10,000 人/年	約 3,000 人/年	約 13,000 人/年
入込数の算出方法	○○観光案内所における利用者人数集計による。		
立地要件 (優先採択の対象となる計画等の策定有無) ※該当の場合、計画をご提出ください	「非常時における外国人旅行者の安全・安心の確保に向けた指針」に基づき観光危機管理計画を策定した地域の事業		
	「地域防災計画」等において訪日外国人旅行者の避難計画等を定めた地域の事業		
	○ 日本政府観光局により、上位の категория に認定されている又は認定の見込みがある観光案内所を補助対象とする事業		
その他の要件 (必ずチェックください。該当しない場合は補助対象外となります。)	○ i) 災害時の利用について、関係地方公共団体との調整が整っている。(※1)		
	○ ii) 災害等の発生が補助対象施設等・補助対象事業者の業務時間内である場合には、必要な安全の確認等を行った上で、可能な限り業務を継続する。		
	○ iii) 災害等の発生が補助対象施設等・補助対象事業者の業務時間外である場合には、公共交通機関の運行状況や当該施設等・事業者が所在する地域における観光の状況に照らして、訪日外国人旅行者による相談が見込まれる場合には、必要な安全の確認等を行った上で、可能な限り速やかに業務を開始する。		
	○ iv) ii) 又は iii) の後は、少なくとも通常の業務時間内は業務を行うこととし、その後も訪日外国人旅行者による問い合わせが予見される場合は、可能な限り業務継続に努める。		
	○ v) 災害時において、訪日外国人旅行者の求めに応じて、災害情報、公共交通機関の運行状況、宿泊や避難に関する情報等を案内するとともに、情報端末の充電、トイレ利用、避難所利用等のサービスを無料で提供する。また、これらの提供サービスの内容については、多言語で分かりやすく表示しておく。		
	○ vi) 災害時において、多言語案内・翻訳用タブレット端末又は多言語案内・翻訳システム機器等の活用によることも含め、英語及びその他の外国語による対応も可能である。		
	○ vii) 広く開放しているトイレを対象とし、商業施設、劇場、レジャー施設、スポーツ施設、遊技場、その他これらに類する営利目的の施設内及び公共空間であっても利用料を収受しなければ入場できない箇所に所在するトイレ及び地域住民の利用が主たるトイレは除くものとする。対象となるトイレの所在をトイレの周囲やトイレ外壁等に多言語又はピクトグラムにより表示すること。		
他の補助制度等の活用の有無 (活用している・予定がある場合は具体的に記入下さい。)*2	国	無	
	都道府県	無	
	その他	無	

※1 災害等が発生した際、避難のために補助対象施設等を利用することについて、補助対象施設等が所在する市区町村と補助対象施設等との間で調整がなされていれば「○」を記入してください。

※2 他の補助金等と補助対象が重ならないよう、施設の位置づけを調整する等の対応が必要となる場合があります。
「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」等をご参考の上、他の補助制度等の利用状況を記入下さい。
(詳細は応募要領の8～9ページ「4. 応募手続きの概要」の「(5) 注意事項」をご覧ください。)

事業実施主体(補助対象事業者)			
事業実施主体(団体)名	○○市観光協会		
法人番号 (個人事業主の方は記載不要です。)	00000000000000		
区分	観光協会(法人格を有するもの)		
住所	○○県○○市○○町○○番地		
担当者名	総務課 観光 太郎		
連絡先(電話番号・FAX番号)	電話	(△△△)-△△△-△△△	FAX (△△△)-△△△-△△△
連絡先(メールアドレス)	△△@△△△. △△△. △△		

プルダウンで該当するものを選択してください。

別紙2 事業計画

補助対象事業者名					補助対象施設名					(税抜き、単位：円)	
〇〇市					〇〇案内所						
	補助対象事業の種別 (補助対象経費の区分)	補助対象事業の 名称	補助対象事業の 目的・内容	補助対象設備等	補助対象事業の 着手及び完了予定日	費用総額		補助対象経費	補助金額	備考	
						負担者	負担額				
1	トイレ整備	洋式便器の整備等	避難所機能供養課のため、洋式便器の整備を実施	▪和式便器の洋式化（3台） ▪洋式便器の交換（2台） ▪清潔機能等向上 ▪洗面器（自動水栓化等）（2台） ▪案内表示（2台）	着手予定日 R7.10.1 完了予定日 R7.12.25	国 申請者	2,400,000 1,200,000 1,200,000	2,400,000	1,200,000	※見積書No.1に該当	
2	災害用トイレ	災害用トイレの整備	災害時において訪日外国人旅行者がトイレを使用できるようにするため。	災害用トイレの設置（2台）	着手予定日 R7.7.1 完了予定日 R7.7.30	国 申請者	300,000 150,000 150,000	300,000	150,000	※見積書No.2に該当	
3	非常用電源装置	非常用電源装置（蓄電池システム）の整備	災害時における業務継続能力の強化を図るため。	蓄電池システム（4台）	着手予定日 R7.7.1 完了予定日 R7.7.30	国 申請者	150,000 75,000 75,000	150,000	75,000	※見積書No.3に該当	
4	情報端末への電源供給機器	情報端末への電源供給機器の整備	災害時において訪日外国人旅行者が携帯情報端末での情報収集を可能とするため。	携帯電話充電機器（4台）	着手予定日 R7.7.1 完了予定日 R7.7.30	国 申請者	50,000 25,000 25,000	50,000	25,000	※見積書No.4に該当	
5					着手予定日 完了予定日	国 申請者	0		0		
計							3,100,000	2,900,000	1,450,000		

別紙3-1 トイレ(整備概要)

トイレの整備概要										
整備する施設の名称		〇〇総合公園								
位置図		補助対象施設全体の位置関係がわかる図を記載してください。【必須】 ※位置関係がわかる既存のマップ等があれば、その添付をもって記載に代えることが可能です。								
その他の要件 (必ずチェックください。該当しない場合は補助対象外となります。)							☐	当該トイレは広く開放する・している		
							☐	当該トイレは商業施設、劇場、レジャー施設、スポーツ施設、遊技場、その他これらに類する営利目的の施設内及び公共空間であっても利用料を収受しなければ入場できない箇所に所在するトイレではない		
							☐	当該トイレは地域住民の利用が主たるトイレではない		
		☐	トイレの所在をトイレの周囲やトイレ外壁等に多言語又はピクトグラムにより表示する・している							
実施項目			整備概要							
☐	(1)洋式便器の新設・増設		洋式便器整備数	2台	男子トイレに1台、女子トイレに1台追加					
☐	(2)和式便器の洋式化		洋式便器整備数	3台	男子トイレ1台、女子トイレ2台					
	大便器の現状及び整備後の状況		和式便器数	洋式便器数	合計	洋式化率				
		事業実施前	3台	2台	5台	40%				
		事業実施後		7台	7台	100%				
☐	(3)洋式便器の交換 (温水洗浄便座の新設又は便器の高機能化を伴う洋式便器の交換)		洋式便器整備数	2台						
☐	(4)清潔機能等向上		清潔機能向上整備内容	(床) ・清潔を維持しやすくするため、乾式清掃への変更に伴う床タイルの貼り替え。						
☐	(5)洗面器(自動水栓化等)		台数	2台						
☐	(6)小便器(自動水栓化等)		台数	4台						
☐	(7)室内空調設備		台数	1台						
☐	(8)案内標識 (多言語又はピクトサイン等により、トイレであることを示す標識やトイレの場所まで誘導することを目的に設置する看板等。)		箇所	2箇所						
☐	(9)案内表示 (トイレ施設内のピクトサインや使用方法を説明する多言語表示の設置等)		箇所	2箇所						

別紙3-2 トイレ（整備図面）

※整備するトイレ毎に作成してください。

整備前

改修前の図面等を添付し、
改修箇所がわかるようにしてください。
【必須】

整備後

改修後の図面等を添付し、
改修箇所がわかるようにしてください。
【必須】

別紙3-2 トイレ(整備図面)

※整備するトイレ毎に作成してください。
写真

【外観写真】 (新築等の場合はパース等)	【改修する設備等写真】 (改修の場合は必須)
【改修する設備等写真】 (改修対象がある場合は必須)	【改修する設備等写真】 (改修対象がある場合は必須)

別紙4-1 災害用トイレ(整備概要)

災害用トイレの整備概要		
災害用トイレの種類 ※使い捨てのトイレは補助対象外です。	○	簡易トイレ
		仮設トイレ
		マンホールトイレ
		その他(具体的な種類を記入)
設置場所	出入り口付近	
台数	2台	
位置図		

補助対象施設全体の位置関係がわかる図を記載してください。

【必須】

※位置関係がわかる既存のマップ等があれば、その添付をもって記載に代えることが可能です。

別紙4-2 災害用トイレ(整備図面)

展示1

展示2

展示3

展示4

展示5

災害用トイレ

出入

補助対象施設写真

写真に関する補足説明

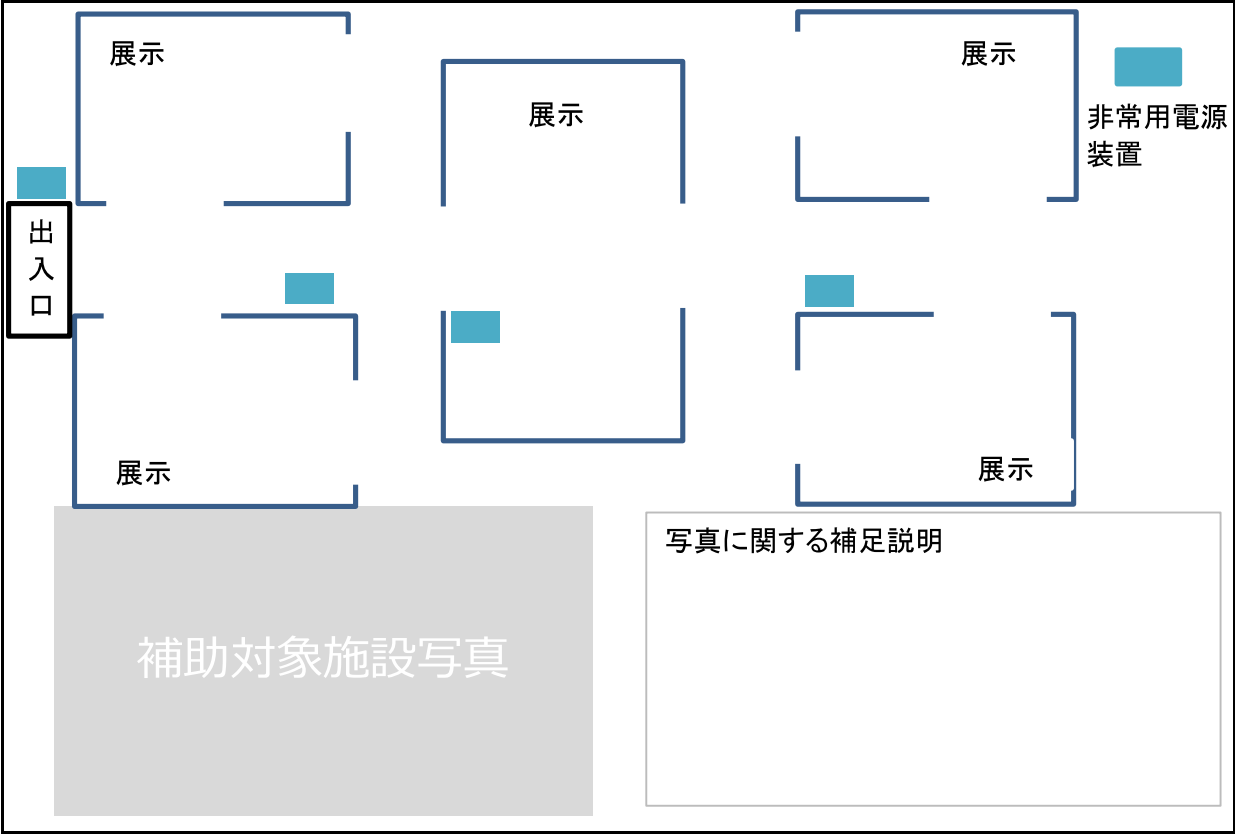
設置場所の分かる写真等
※設置する箇所全ての写真を貼付してください。
※欄が不足する場合は適宜追加してください。

【整備する箇所の写真】	【整備する箇所の写真】
【整備する箇所の写真】	【整備する箇所の写真】

別紙5-1 非常用電源装置・情報端末への電源供給機器（整備概要）

非常用電源装置・情報端末への電源供給機器の整備概要		
(非常用電源装置)		
非常用電源装置の種類	蓄電池システム	
台数	4台	
稼働可能時間	12時間(満充電フル稼働時)	
設置場所	施設内 接続が想定される機器を全て記載してください。	
災害時に接続予定の電子機器	ノートPC、電話機、携帯充電器	
その他の要件 (必ずチェックください。該当しない場合は補助対象外となります。)	☐	災害時、外部からの電源供給、燃料の補給が途絶えた状況にあつて、訪日外国人旅行者への対応業務を実施するために必要な電池容量又は燃料タンク容量を確保できる
	☐	電源の利用は、観光案内所や避難所の運営に必要な範囲に限る
	☐	安定的に電源供給が可能な機器である
(情報端末への電源供給機器)		
電源供給機器の種類	携帯電話充電機器	
充電口数	5口(1台あたり)	
設置場所	施設内	
台数	4台	
その他の要件 (必ずチェックください。該当しない場合は補助対象外となります。)	☐	非常用電源装置を既に備えている又は本支援措置により備える予定であり、災害時における電源供給が可能である
位置図	補助対象施設全体の位置関係がわかる図を記載してください。【必須】 ※位置関係がわかる既存のマップ等があれば、その添付をもって記載に代えることが可能です。 ※非常用電源装置・情報端末への電源供給機器両方を申請される場合で一つの位置図に収まらない場合はそれぞれの位置図を記載してください。	

別紙5-2 非常用電源装置・情報端末への電源供給機器（整備図面）



設置場所の分かる写真等
※設置する箇所全ての写真を貼付してください。
※欄が不足する場合は適宜追加してください。

【設置する箇所の写真】	【設置する箇所の写真】
【設置する箇所の写真】	【設置する箇所の写真】

別紙6-1 避難所機能に係る施設整備・改良(整備概要)

避難所機能に係る施設整備・改良の概要

本事業の成果を高めるための具体的な実施方法及び内容を記入してください。

〇〇を訪れる訪日外国人旅行者の災害時の避難に係る備蓄倉庫、避難所スペースを整備する。

位置図

補助対象施設全体の位置関係がわかる図を記載してください。

【必須】

※位置関係がわかる既存のマップ等があれば、その添付をもって記載に代えることが可能です。

具体的な整備内容

・備蓄倉庫の整備

別紙6-2 避難所機能に係る施設整備・改良(整備図面)

展示 展示 展示 展示 出入 避難所スペース 備蓄倉庫	写真に関する補足説明
補助対象施設写真	

設置場所の分かる写真等
※設置する箇所全ての写真を貼付してください。
※欄が不足する場合は適宜追加してください。

【整備する地点の写真】	【整備する地点の写真】
【整備する地点の写真】	【整備する地点の写真】

別紙7-1 衛星を利用した通信環境機器(整備概要)

衛星を利用した通信環境の整備概要		
(衛星を利用した通信装置)		
衛星を利用した通信装置	〇〇〇	
台数	1	
設置場所	受付カウンター	
その他の要件 (必ずチェックください。該当しない場合は補助対象外となります。)	○	非常用電源装置を既に備えている又は本支援措置により備える予定であり、災害時における電源供給が可能である
	○	パスワード等が設定出来、不特定多数の人に使用出来ない機器である。
	○	使用する場所を予め決めている。
位置図	補助対象施設全体の位置関係がわかる図を記載してください。【必須】 ※位置関係がわかる既存のマップ等があれば、その添付をもって記載に代えることが可能です。 ※非常用電源装置が既にあり今回の補助金で申請されない場合、非常用電源装置と通信装置の位置関係が分かる図を記載してください。。	

別紙7-2 衛星を利用した通信環境機器(整備図面)

図面等を添付し、
設置箇所がわかるようにしてください。
【必須】

補助対象施設写真

写真に関する補足説明

設置場所の分かる写真等

※設置する箇所全ての写真を貼付してください。
※欄が不足する場合は適宜追加してください。

【設置する箇所の写真】

【設置する箇所の写真】

【設置する箇所の写真】

【設置する箇所の写真】

別紙8 案内標識(整備概要)

案内標識の概要				
位置図		補助対象施設全体の位置関係がわかる図を記載してください。 【必須】 ※位置関係がわかる既存のマップ等があれば、その添付をもって記載に代えることが可能です。		
整備の概要				
番号	案内標識に記載する内容	表記する言語	設置箇所	設置数
①	非常用電源装置が使用可能であることを示す標識	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)	出入り口周辺	1
②	災害時に充電サービスが可能であることを示す標識	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)	出入り口周辺	1
③	災害用トイレを示す標識	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)	出入り口周辺	1
④	避難所スペースが使用可能であることを示す標識	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)	出入り口周辺	1

設置場所の分かる写真等

※設置する箇所全ての写真を貼付してください。

※欄が不足する場合は適宜追加してください。

【設置する箇所の写真①】	【設置する箇所の写真②】
【設置する箇所の写真③】	【設置する箇所の写真④】

別紙9 案内表示(整備概要)

案内表示の概要				
位置図				
補助対象施設全体の位置関係がわかる図を記載してください。 【必須】 ※位置関係がわかる既存のマップ等があれば、その添付をもって記載に代えることが可能です。				
整備の概要				
番号	案内表示に記載する内容	表記する言語	設置箇所	設置数
①	非常用電源装置が使用可能であることを示す表示	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)	避難所スペース内	4
②	災害時に充電サービスが可能であることを示す表示	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)	避難所スペース内	4
③	災害用トイレを示す表示	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)	避難所スペース内	4
④	避難所スペースが使用可能であることを示す表示	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)	避難所スペース入り口	1

設置場所の分かる写真等
※設置する箇所全ての写真を貼付してください。
※欄が不足する場合は適宜追加してください。

【設置する箇所の写真①】	【設置する箇所の写真②】
【設置する箇所の写真③】	【設置する箇所の写真④】

別紙10 災害用ドローン(整備概要)

災害用ドローンの整備概要		
(災害用ドローン)		
ドローンの用途	〇〇	
ドローンの機体名	〇〇	
機体数	4機	
飛行可能時間	12時間(満充電フル稼働時)	
設置場所	施設内	
飛行の主体者の連絡先	〇〇会社 氏名(電話番号)	
災害時、飛行を許可する地方公共団体	〇〇都道府県(もしくは〇〇市区町村) 〇〇課	
その他の要件 (必ずチェックください。該当しない場合は補助対象外となります。)	○	ドローンの飛行に係る関係法令を遵守する
	○	導入するドローンについてはドローン情報基盤システム(DIPS)に今後登録する。
	○	災害時におけるドローンの飛行に関して関係自治体との調整をしている
ドローン情報基盤システム(DIPS)への登録について(注)事業完了後に登録されていないことが発覚した場合は、補助金を返還していただくことになります。	申請予定月	〇年〇月
ドローンの保管場所		
ドローンの保管場所がわかる位置図を添付してください。【必須】		

熱中症対策設備の概要				
位置図				
フロアマップ又は、補助対象施設全体の位置関係がわかる図を添付してください。 【必須】 ※位置関係がわかる既存のマップ等があれば、その添付をもって記載に代えることが可能です。				
整備の内容				
番号	整備目的	導入機器名	設置箇所	設置数
①	〇〇のため	〇〇	上記位置図①	1

設置場所の分かる写真等
※設置する箇所全ての写真を貼付してください。
※欄が不足する場合は適宜追加してください。

【設置する箇所の写真①】	【設置する箇所の写真 】
【設置する箇所の写真 】	【設置する箇所の写真 】

補助対象事業者が地方自治体の場合、本様式は提出不要です。

令和〇年〇月〇日

国土交通大臣 殿

補助対象施設が所在する地方自治体の長の氏名を記載してください。(押印は不要です。)

〇〇市長 〇〇 〇〇

災害時の観光施設等における避難所機能の強化整備の必要性について

補助対象施設等における避難所機能の強化整備について、下記のとおりご報告いたします。

1. 整備を行う補助対象施設等について

- ・施設名: 〇〇〇〇
- ・事業者名: 株式会社〇〇
- ・住所: 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

補助対象施設が設置されている地域が、訪日外国人旅行者の受入に関し一定の体制を整えている地域又は訪日外国人旅行者に誘致等、観光振興に意欲を有する地域であること(新規に開業する施設や、施設がある地域で新たに訪日外国人旅行者を誘致するような場合には来訪見込みであること)、施設と自治体の間で、災害等が発生した場合に、避難のため施設を利用することについて調整していることを記載してください。

2. 施設の状況、情報発信及び災害時等の対応の調整について

①記載の施設は〇〇市の観光の中心である〇〇地域位置し、訪日外国人を含む旅行者が現に多く来訪している施設です。

②記載の施設と当市では、災害等が発生した場合に、避難のために同施設を利用することとしています。

前述のとおり、1. に記載の施設は、訪日外国人旅行者の受入環境整備の観点から整備が必要な補助対象施設等に該当します。

所属: 〇〇市観光部国際観光課
担当: 〇〇
連絡先: 000-00-0000